

第17回 京都府北部福祉人材確保・定着戦略会議

●日時 令和4年9月20日(火) 13:30～15:30

●手法 オンライン会議

- 議題
- (1) 京都府北部の介護・福祉人材確保事業について
 - ア 京都府北部福祉人材養成システムについて
 - イ 京都府介護・福祉人材確保総合事業について(京都府北部地域関連事業)
 - (2) 京都府北部福祉人材養成システムの進捗について
 - ア 京都府北部福祉人材養成システムに係る3拠点の取組状況について
 - イ 京都府北部7市町の取組状況について
 - ウ 北部福祉人材カフェ運営事業、大学実習等誘致事業等の取組状況について
 - (3) 情報提供・意見交換
 - ア 求人・求職者の状況について
 - イ 京都府福祉人材・研修センターの取組について

●説明・協議の概要

(1) 京都府北部の介護・福祉人材確保事業について

ア 京都府北部福祉人材養成システムについて

(説明：事務局)

- ・府北部福祉人材確保・定着戦略会議の目的及び到達目標を説明
- ・府北部福祉人材養成システムの概要を説明

イ 京都府介護・福祉人材確保総合事業について

(説明：事務局)

- ・令和3年度から3年間で新たに福祉人材7,500人(北部1,050人)の確保を目指している。

(2) 京都府北部福祉人材養成システムの進捗について

ア 京都府北部福祉人材養成システムに係る3拠点の取組状況について

(説明：現任者研修施設)

- ・今年度の介護福祉士実務者研修の受講者は33名。
- ・介護職員初任者研修の受講者は12名で昨年の23名から減少。
- ・現任者研修は必要に応じてオンライン研修を取り入れている。
- ・介護福祉士国家試験対策講座は開催を調整中。
- ・宮津市にて中堅職員向けOJT研修を3回実施し80名が受講。振り返り研修も実施予定。

(説明：介護福祉士養成校)

- ・2015年に開校し、累計で107名が介護福祉士の資格を取得し卒業した。
- ・2020年以降、コロナ禍の影響もあり、定員充足率は50%を下回っている。
- ・全国的に学生数は減少傾向。全国の介護福祉士養成校の定員充足率は54%程度で内30%が留学生。福祉教育を中・高等学校で積極的に取り組む地域は、安定的に学生を確保できている傾向。

(説明：実習施設)

- ・コロナ禍に対応するため、資格実習やインターンシップの受入にあたっては、オンライン

も取り入れている。オンラインの実習だけでは北部地域での就職に繋がらないので、地元企業や団体と連携し、北部地域のくらしも体験できるよう企画している。

イ 京都府北部7市町の取組状況について

(説明：事務局)

- ・ 昨年度の戦略会議において、府北部地域の市町から人材確保の状況や取組について情報共有したいと提案があり、令和4年5月に北部7市町による第1回意見交換会を開催した。
- ・ 第1回意見交換会では、京都府及び北京都ジョブパーク福祉人材コーナーの取組を共有し、市町との協働を検討した。
- ・ 行政が関わる大学生の実習受入については、大学側から高く評価されているところ。

(説明：市町)

- ・ 令和4年8月に第2回意見交換会を開催。
- ・ これまでも各市町において福祉教育に取り組んできたが、福祉分野の仕事のイメージは必ずしも良いものばかりではないと感じている。単体の市町で何とかできる課題ではないため、北部7市町の連携の必要性を共有した。
- ・ 各市町の修学資金や補助金、定住支援等について、やり方や切り口に少しずつ違いがあることを確認できた。
- ・ 大学生の実習受入は行政として大学生と直接話せる貴重な機会である。
- ・ 今後も意見交換を継続し、取組を具体化させていく予定。

ウ 北部福祉人材カフェ運営事業、大学実習等誘致事業等の取組状況について

(説明：事務局)

- ・ 事業の趣旨及び概要を説明
- ・ 北部福祉人材カフェ運営事業の求職者は40、50歳代が多く、福祉事業所が求人ターゲットとする20、30歳代とギャップがある状況。
- ・ 転職を希望する福祉職・看護職の方は、同業種への志望が多い。
- ・ 昨年度の離職者訓練受講生37名の内8割が福祉施設に就職している。

(説明：府北部福祉人材確保事業事務局)

- ・ 今年度の大学実習受入では6大学から約60名の学生が参加した他、現在2大学のプログラムを調整中。コロナ禍ではあるが日程や内容を調整することで実施できている。
- ・ 大学のカリキュラムに行政機関での福祉の学びが取り入れられるようになっているが、大学側にとって市町との調整は難しいものである。今回、いくつかの市町で受入できたことは、大学側から高く評価されており、次年度も依頼したい旨連絡をいただいている。

(意見：府立高等学校長会)

- ・ 福祉施設でのインターンシップに参加した高校生から「イメージしていたよりも楽しい」、「職員の方が利用者の方に優しく接していたのが印象的で将来の仕事として興味を持った」等の感想がある。福祉施設への訪問体験をきっかけに興味を持つ生徒も多いため、小・中・高校での体験の機会は大切である。

(意見：府高校教育課)

- ・ 家庭科の授業の一環で介護に係る仕事の種類や内容を学ぶ機会があり、北部福祉人材確保事業の出前講座を利用する高校もある。生徒からは「現場の職員の方の話で説得力があった」、「介護福祉についての理解が深まった」等の感想がある。福祉関係に進学や就職を希望する生徒もいるため、教員も出前講座を有意義に感じている。施設見学を希望する学校もあるが、北部地域は交通手段の確保が難しく、バス等の提供があれば嬉しいとの意見もある。

(意見：与謝野町)

- ・今夏、北部福祉フィールドワークで京都市内の大学生を13名受け入れた。施設訪問や町長との意見交換等、学生が与謝野町を訪れる貴重な機会となり大変有意義であった。

(意見：京都社会福祉士会)

- ・学生の受入にあたっては、学生の取組姿勢に差があったり、学年によって理解度が異なったりするため、受入側も考慮する必要がある。

(3) 情報提供・意見交換

ア 求人・求職者の情報について

(説明：峰山公共職業安定所)

- ・京都府全体の有効求人倍率（令和4年7月）は1.21倍。北部7市町は1.63倍。
- ・介護分野の有効求人倍率は2.8～3倍で建設分野の5～7倍に次いで高い有効求人倍率である。

(説明：京都府看護協会)

- ・看護職については、新卒者の9割が病院に就職する。また看護職全体で病院勤務は7～8割であり、福祉施設での就業者は1割弱程度。
- ・看護職は30～40歳代が多数を占め、子育てを理由に夜勤を避ける等、勤務時間に制限のある方も多い。
- ・60歳以上の求職者も増加しているが、就業に繋がらないケースも多い。
- ・協会の事業として、潜在看護師向けの研修を行ない、就業前に介護施設の体験をする等、現場実習を進めているところ。
- ・近年はコロナ禍で現場実習が中止になったことも影響して、新卒者の離職率が高くなっており、現場実習の重要性を再認識している。

(意見：京都府老人福祉施設協議会)

- ・施設によっては、ダブルワークを認めて介護職員を募集しているが、新卒・中途採用ともに厳しい状況。人材不足に対して業務の切り分けを進め、掃除や事務といった介護以外の業務を担う職員を採用し、限られた人員で対応しているところ。

(意見：京都府介護福祉士会)

- ・介護福祉士会の取組みは、次のとおり。
 - ①動画サイト等を活用した介護職の魅力発信
 - ②介護の入門講座への協力
 - ③介護職員の育成・指導者養成

イ 京都府福祉人材・研修センターの取組について

(説明：京都府福祉人材・研修センター)

- ・主な取組として、求職登録相談、FUKUSHI 就職フェア、介護の入門的研修、介護再就職準備金貸付事業及び外国人介護人材支援センター等について説明

(意見：京都府介護老人保健施設協会)

- ・当会会員施設の内、外国人介護人材を受け入れる施設は2～3割程度で増加傾向にある。
- ・介護助手については、7割程度の介護老人保健施設で採用されており、60～70歳代の方の退職後のセカンドキャリアとなっている。近隣に高校や大学がある施設では、学生アルバイトも採用しているところ。介護助手の業務内容は清掃やシーツ交換、食事の配膳、感染症予防の消毒等であり、介護職員と業務の切り分けを行い、従事いただいているところ。

(意見：京都知的障害者福祉施設協議会)

- ・知的障害者の入所系施設は様々な雇用形態を組み合わせる人材確保に取り組んでいる。

(意見：京都府老人福祉施設協議会)

- ・他の施設等で働く職員をダブルワークとして確保する介護施設もある。例えば看護師を月1、2日雇用したり、農業従事者を雇用したりする動きもある。人材派遣会社から介護職員を月4、5日受け入れている施設もある。

(意見：府高校教育課)

- ・学生の福祉職に対するイメージはネガティブな面もあるが、小・中学校、高校での福祉体験で福祉の仕事に魅力を感じる学生もいる。
- ・令和4年2月の府立高校進路統計では、就職内定者978名の内34名（普通科12名、福祉科13名、農業科4名、家庭科2名、総合学科2名、工業科1名）が生活支援・介護職に就職している。

(意見：京都府介護福祉士会)

- ・これだけのメンバーが集まれば、多様なニーズに対応できる就職フェアができると考える。

(意見：府地域福祉推進課)

- ・有意義な情報をいただき、連携のヒントがあったと感じている。
- ・次回は、令和5年3月に開催予定。